

## 観光の振興

「一般社団法人 噴火湾とようら観光協会」が昨年3月に「日本版DMO候補法人」として登録され、本登録に向けて連携して進めます。

「小幌洞窟」を含めた小幌周辺を観光資源の核の一つとして、道の駅とようら、天然豊浦温泉しおさいと結び付け、本町全体的な観光の取り組みに支援します。



▲残雪の小幌駅

## 2 豊かな生活環境の実現

### 防災体制の構築

防災ガイドブックを作成し啓発活動を推進します。

豊泉・大岸・礼文華地区を対象に固定電話に防災行政無線の内容を送信するシステムを導入し、防災体制の強化を図ります。

予算額 286万円

### 公共交通の維持

コミュニティバスの、礼文華・大岸コースを週1日から週5日に変更します。利用料金については、引き続き検討します。

予算額 3,632万円

### 自然との共生

アイヌ文化とアウトドアを融合した伝統的儀礼施設を建設しアイヌ施策の促進を図ります。

予算額 1億1,651万円



▲アイヌ文様のラッピングバス

### 再生可能エネルギーによるまちの活性化

バイオガスプラントの安定稼働のため、原料や液肥処理を適正に管理活用し、循環型まちづくりの推進と地域経済の活性化に努めます。

予算額 1億3,043万円